年　　　月　　　日

**富谷消防署長　殿**

住　　所

氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

申告者　生年月日

職業(職)

電　　話

**不動産り災申告書**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| り災年月日 |  | 年 |  | 月 |  | 日 | １ | り災物件と申告者との関係 | 所有者・管理者・占有者 |
| 2 | り災場所 |  |
| 3 | 建築・購入年月 | 建築又は購入金額 |
| 推定・記録・記憶 | 推定・記録・記憶・不明 |
|  | 年 |  | 月 |  | 3.3㎡(坪)当りの金額(円) | 総金額(円) |
|  |  |
| 4 | 取　　　　得　　　　後　　　　の　　　　経　　　　過 |
| 修繕・改築 | 年　月 | 修繕・改築した個所 | 修繕・改築に要した金額（円） |
|  年 月 |  |  |
| 増　　　築 | 年　月 | 増築の概要 | 増築面積（㎡） | 増築に要した金額(円) |
|  年 月 |  |  |  |
| 5 | り　　　災　　　前　　　の　　　建　　　物　　　詳　　　細 |
| 構造 | 屋根 | 外壁 | 階数 | 建築面積(㎡) | 延べ面積(㎡) |
|  |  |  |  |  |  |
| 建物の用途 |  | 居住世帯数 |  | 世帯 | 居住人員 |  | 人 |
| 6 | 建物のり災状況（焼損・水損・破損） |
| り　　災　　場　　所 | 面　　　　　　　　　　積 | 見　　　　積　　　　額 |
|  |  | ㎡ |  | 円 |

|  |  |
| --- | --- |
| 7 | 建物・収容物以外のり災状況 |
| り災物件名 | り災の別 | 数量又は面積 | 経過年数 |
|  | 焼・消・他 |  |  | 年 |
|  | 焼・消・他 |  |  | 年 |
|  | 焼・消・他 |  |  | 年 |
|  | 焼・消・他 |  |  | 年 |
| 8 | 火災保険の契約 |
| 契約会社名 | 契約年月 | 保険金額（万円） |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 　備　考　　１　この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものであります。　　２　あなたに連絡する場合の連絡先の電話がありましたら、その電話番号を記入してください。　　３　この申告書は、り災した日から起算して7日以内に提出してください。　　４　この申告書は、建物1棟について1枚を使用してください。　記載要領　　（１の欄）　　　　り災物件と申告者との関係の欄は、あてはまるものを○で囲んでください。　　（３の欄）　　１　各欄の記入にあたっては、それが推定によるものか、記憶に基づくものか。あるいは　　　帳簿や契約書などの記録によって明らかなものか、いずれかあてはまるものを○で囲ん　　　でください。　　２　総金額は、り災した建物の総計金額のことです。　　（４の欄）　　　　建物を取得してから、り災するまでの間に修繕又は改築した箇所を具体的に記入して　　　ください。　　（５の欄）　　１　建物の用途の欄は、住宅、店舗、倉庫、物置、作業場又は工場のように使用されてい　　　る用途を記入してください。　　２　坪を平方メートルであらわす場合は、3.3を乗じてください。　　（６の欄）　　　　焼損、水損、破損の別を記入。時価見積額を記入してください。　　（７の欄）　　１　り災物件名の欄は、へいの類、庭木の類、看板などり災した物を記入してください。　　２　り災の別の欄は、あてはまるものを○で囲んでください。ただし、焼・消・他の意味　　　は次のとおりです。1. 焼：燃えたもの、熱で侵されたものなど。
2. 消：消火するために壊れたもの、濡れたもの、汚れたものなど。
3. 他：煙で汚れたもの、運びだすときに壊れたもの、避難するときに壊れたものなど。
 |